

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園
明聖高等学校
千葉市中央区本千葉町10-23
TEL.043(225)5622

明聖トピックス

2022.JUNE No.117

URL:<https://www.meisei-hs.ac.jp>



1-1



令和4年度 入学式

4月13日（水）、千葉市民会館大ホールにて、全員コース、全日I・Tコース、通信コース、WEBコースの令和4年度入学式を挙行しました。式の中で滝本信行校長は、次のようにお話をされました。

「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
(以下省略)

新入生の皆さんは、今日が高校生活のスタートになります。学校生活に期待と不安を抱きながら今日を迎えているかもしません。でも安心してください。私たち教職員が一丸となつて皆さんをサポートします。

今までの自分を作り変えよう、または、将来の夢に向かって充実した高校生活を送ろうと色々な思いを抱かれているのではないでしょうか。高校生活は、将来社会に出るための、また自己実現達成のための準備期間でもあります。自分のペースで一步一步確実に歩んでください。そして、自分づくりの3年間であつてほしいと思っています。



1-2



1-3



1-4



1-5

ラバースという番組が好きでよく見ていきました。それは、登山家の（正式にはアドベンチャーレーサーという肩書だそうですが）田中陽希さんが、日本100名山、200名山、300名山を交通機関を使わずに全て自分で踏破する様子を扱っていた番組で、すべて踏破した後のインタビューで「僕は、常に前へ前へ進む人生を歩き続けてきた。特に一步を踏み出す勇気と諦めない挑戦を大切に生きてきた」とおっしゃっていました。後ろを振り向くのではなく、常に前へ前へ進む人生、そして、一步を踏み出します。

明聖高校は、生徒の皆さんTコースで生徒会が発足しました。通信コースも運営委員会を昨年度より毎日・毎日Iコースで動くのではなく、皆さんが自分たちで考え行動することで、学校生活を築いてほしいと思っています。本校

の教育目標は、「自主自立」です。皆さん一人ひとりの活躍をとても期待しています。また、学校は楽しいことが主役になって学校生活を作つてほしいという思いから、昨年度より毎日・毎日Iコースで生徒会が発足しました。教師の指示で動くのではなく、皆さんが自分たちで考え行動することで、学校生活を築いています。一生懸命やっている生徒がみんなから認められる、失敗しても笑われない空気、そのままの自分でいられる空間を大切にできる学校であります。自分とは違う個性や特性を受け止めてほしい。

みんな違つて、それでいいと いう気持ちを大切にしてほし いと思っています。（本文は式辞の内容を抜粋して記載しております。）



誓いの言葉

新入生代表
1・3 杉浦楓

とが多くあり、戸惑うことが何度もありました。だからこそ、高校生活では今までできなかつた様々なことにチャレンジしたいと思います。

これから3年間、明聖高等学校で過ごす日々の中で、勉学はもちろん、部活動、生徒会活動、学校行事においても積極的に取り組み、新たな経験を通して多くのことを学んでいきたいと思います。

高校生になるということは、大人への第一歩を歩み始めることになります。慣れるまでは、いろいろと困惑しつぶつかることもあります。そんな時は仲間と手を取り合い、時には先生方や先輩方、家族の力を借りながら少しずつ前に進めるよう、努力してまいります。

私たち新入生一同は、明聖高等学校の生徒としての誇りと自覚を持ち、教育目標である「自主自立」を目指し、充実した高校生活を送れるよう、日々心がけて生活していくことを誓います。

誓いの言葉

柔らかな春の日差しに包まれ、草木が芽吹く季節となりました。今日、私たち新入生307名は明聖高等学校に入学します。

今、私たちは9年間の義務教育課程を終了し、胸いっぱいの希望を持つて高校生としての新しいスタートを歩みだそうとしています。

思い起こせば、私たちの中学校生活は新型コロナウィルス感染症の影響により、思うようにいかないことが多くありました。学校行事は次々と中止になり、部活動も制限され、学校生活においても例年とは違つ生活様式になつたこ



1年生 Day camp 研修



5月10日(火)に1・2組が、5月11日(水)に3・4組が、5月12日(木)に5組がDay camp研修をリソルの森で行いました。出発前日までは雨模様でしたが、1学年は晴れに恵まれている体質のようで見事天気が持ちました。今年度の研修目標は『思いやりと協調性を身に着け、他人との関わり方を学ぶ』です。

リソルの森の豊かな自然の中でスポーツレクリエーションを行い、入学後初となる研修を楽しみました。

私の一字は時間がかかったものの自分の理想通りの字が書けたので良かつたです。発表では、しっかりと自分について説明ができ、自分をアピールすることができたので今後もっと友達ができるくればうれしいなと思いました。

(1-3 高梨 万葉)

自己紹介の後は、森の自然を眺めながらレストランホール前に移動。施設の方へ挨拶をし、レストランホールでBBQをしました。BBQは肉も野菜も山盛りでした。レストランホールのテラスにあるBBQスタンドを使い、それぞれ思い思いの焼き加減で、焼くのも食べるも堪能していました。

(1-4 渡辺 伊織)

ながら食べたいです。



晴れていて風も程よく自然も楽しめて気持ちが軽くなりました。多くの写真も撮れて思い出に残すことができました。入学前に2年生のキャンプの写真を見た

ほら。日帰りの研修ではあります自己紹介、BBQ、レクリエーションを楽しむことができる、エネルギーな研修となりました。

(1-5 中嶋 駿介)



ながら食べたいです。

(1-4 渡辺 伊織)

ながら食べたいです。

(1-5 中嶋 駿介)



とき、「こんな」仲良くなれるのかな~」と思っていたましたが、自分もそうなれる気がして嬉しかったです。Day campを通して今まで話すことができなかつた人と話を通じて今まで話すことができた今後も学校生活を頑張ろうと思えました。

(1-2 松村 悠香)

楽しいかったです。自分のいたチームは一度も勝つことができなかつたけれど、たくさん体を動かすことができて気持ち良かつたです。みんなと一緒に運動ができてすごく楽しかったです。

【令和4年度 関東高等学校体操競技・新体操選手権大会】

通信コース

通信×2

BBQは班ごとで楽しく食事をすることができた。クラスではあまりしゃべったことのない人たちとの班で最初はすごく不安でしたが、みんなと楽しく食事ができました。今は「口ナでお弁当の際も机をくつつけたり、話しながら食べられないでので早く収束してみんなと話します。

選手の徒手能力の高さを競うだけでなく、種具と身体が一体化した洗練された美しい動きが要求されます。手具には、フープ・ボール・クラブ・リボンがあります。



5月26日(木)～29日(日)栃木県宇都宮市にあります日環アリーナ栃木にて第71回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会に通信コース1年生、海保結愛さんが個人の部に出場いたしました。

通信コース

通信×2

◆サッカー部◆

「令和4年度千葉県高等学校新人サッカー大会 千葉県大会・千葉県高等学校総合体育大会サッカーの部第5ブロック予選」

11月のブロック予選で勝利し、創部以来初の県大会出場を手に創部以来初の県大会出場を手にして臨んだ1回戦が3月23日(火)に行われました。

対戦相手は格上の千葉県立沼南高柳高校。序盤から相手に押し込まれる展開となりました。なかなか主導権を握れないながらも必死のディフェンスを見せました。しかし、相手の再三の攻撃から守備の乱れをつかれ、前半2失点を喫します。

後半に入り、徐々にペースを取り戻した明聖は、3-1内藤が右サイドを突破し、クロス。最後は2-2鈴木(春)が落ちてゴールに流し込み、1点を取り戻します。これで勢いに乗り、その後もチャンスを作り出しますが、決めきることができません。逆に終盤カウンターから1点を取られ、1-3で敗戦となりました。

それでも最後まで戦い切り、惜しい展開まで持つて行けたことは、選手にとっても自信となつたはずです。初出場の県大会で貴重な経験を積み手ごたえを感じることができました。

続く5月1日(日)には千葉県高等学校総合体育大会サッカーチーム第5ブロック予選の1回戦が行われました。対戦相手は

またしても格上の千葉県立千葉東高等学校。

試合は防戦一方の展開で、明聖にとっては苦しい時間帯が続きます。それでも気迫のこもつたプレーでピンチをしのぎ、前半はわずか1失点に抑えます。

しかし後半は相手の猛攻に遭い、失点を重ねてしまい、完敗。総体での初勝利はお預けとなりました。

今回も2戦とも勝利をつかみ取ることはできませんでしたが、落ち込んでいる暇はありませんでした。

6月には全国高校サッカー選手権大会の千葉県予選が控えていました。昨年度に引き続き、勝利を目指して練習に励みますので、応援よろしくお願ひします。

明聖高校の5名の選手も体を張ったプレーを何度も見せ、相手のペナルティを誘うなど、チームに貢献していました。勝利の後に、リスクをとる相手と試合ができ、非常にいい時間を過ごす事ができました。ラグビーは個人ではできないスポーツです。今回合同を組んでもフルセットの熱戦に持ち込み、あと一歩で勝利という場面が幾度かありました。最終的には相手に押し切られてしまい、県大会出場をかけた上位リーグへの進出は叶いませんでした。

ラグビー部はこれからも支えて下さる多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、練習に励んでいきたいと思います。皆さん応援よろしくお願いします。

◆ラグビー部◆

「令和4年関東高校ラグビー大会 千葉県予選大会会

ラグビー部は現在、選手2年生5名・マネージャー2年生2名、合計7名で活動しています。大会に出場するためには15人必要なため、合同チームとして出場しています。

今大会は、明聖高校、磯辺高校、東邦大東邦高校、市立跳子高校で合同を組み、合計20名で挑みました。春休みから一週間に3

日程合同練習を実施し、戦術・ポジションを確定させました。

初戦(2回戦)の相手は県立検見川高校。前半は固さが見えてトライを奪われてしまいましたが、後半は前へ出ながらボールを開するラグビーが徹底でき、38対5で勝利することができました。

3回戦は東海大浦安高校。千葉県ベスト4の強豪校です。キッチンを有効活用し、ゴール前まで何度も攻め込むことができましたが、トライを奪うことができず、相手のラグビースキルの高さに完敗してしまいました。

明聖高校の5名の選手も体を張ったプレーを何度も見せ、相手のペナルティを誘うなど、チームに貢献していました。

勝利の後に、リスクをとる相手と試合ができ、非常にいい時間を過ごす事ができました。

ラグビーは個人ではできないスポーツです。今回合同を組んでもフルセットの熱戦に持ち込み、あと一歩で勝利という場面が幾度かありました。最終的には相手に押し切られてしまい、県大会出場をかけた上位リーグへの進出は叶いませんでした。

3年生主体のチームが多い中で、2年生しかいない明聖は健闘していたと思います。今回の試合で得た経験値をもとに練習を重ね、秋にある新人戦で良い報告ができるよう努めます。

◆卓球部◆
「第72回関東高等学校卓球大会 千葉県第7地区予選会」

4月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)にJFE体育館、県立千葉高校を会場として第72回関東高等学校卓球大会千葉県第7地区予選会が行われました。

今回は、2年生だけのチームで戦い、県大会出場を目標に試合へと臨みました。

16日、17日は個人戦が行われました。格上の相手との対戦が多い中で、2-2三枝、2-3山田が1ゲームを先取するなど健闘を見せましたが、力及ばず、全員が初戦敗退となりました。

23日、24日は学校対抗戦です。千葉南と対戦しました。ここでもフルセットの熱戦に持ち込み、あと一歩で勝利という場面が幾度かありました。最終的には相手に押し切られてしまい、県大会出場をかけた上位リーグへの進出は叶いませんでした。

今後は、クラスリーダーを含めたリーダー会議や評議会も実施し、新たな提案や改善点を話し合い、より良い学校生活を送れるよう、意見を上げていきたいと考えています。

生徒会活動報告
生徒会活動報告

生徒会では、昨年度に引き続き、生徒主体の学校づくりを目的に活動しています。今年度はすでに入学式在校生スタッフ、部活動紹介、委員会紹介などを実施しており、生徒たち自身でできることを考えています。

① 入学式在校生スタッフ生徒会最初の活動として、今年度の入学式当日に受付や、会場案内などを在校生が行いました。始めは緊張した面持ちでしたが、新入生の不安が和らぐよう、明るく元気になりました。

② 部活動紹介今年度はポートアリーナにて、全学年を対象とする交流会も同時に実施しました。新入生を迎える稳定的な雰囲気で、生徒達からも笑顔が溢れました。



4月に新入生を迎え、新年がスタートしました。1年生はキャンプ研修を通して親交を深め、普段の学校生活でも活気づいてきました。また、部活動紹介やレクリエーションを通して、学年を超えた交流も見受けられ、学校全体の雰囲気がより良いものになってきているのを感じます。

5月末からは3年生の修学旅行が、6月中旬には2年生のキャンプ研修が始まります。各行事でさらに生徒が活躍してくれることを願っています。三浦僚哉

(3) あいさつ運動
昨年度より専門委員会の生徒も交えて年間を通して挨拶運動を行っています。新入生歓迎の意味もありますが、私たち在校生の挨拶に対する意識の向上と、地域の方々にも気持ちのいい挨拶を継続したいと思います。



生徒会長 西谷さん